

石川県立伝統産業工芸館

企画展「Yuzen Unisex Underwear」

取材のお願い

石川県立伝統産業工芸館では、企画展「Yuzen Unisex Underwear」を下記の通り行います。この企画展では、和紙100%及び和紙・綿混の生地を用い、伝統的な加賀友禅の技法で制作した新感覚の下着/部屋着を紹介いたします。ぜひ取材して頂けますようお願い致します。

- ◆ **タイトル：** 「Yuzen Unisex Underwear」
- ◆ **開催趣旨：** 「加賀友禅と言えば着物」という固定観念を排し、万人に使ってもらえる新商品として「下着/部屋着」というアイテムを提案する。友禅の技術を生かしつつ実用性のある作品を紹介するプロジェクトの第2弾として実施する企画展である。
- ◆ **企画展紹介：** 今回の企画展では、和紙で生地を製造しているメーカーとコラボレーションする事で、素材を時代のニーズに合ったものにしつつ、そこに手描き友禅という付加価値をつけた全く新しいコンセプトの作品を紹介する。加賀友禅作家・下村利明さんの挑戦を、制作工程の詳細とともにご覧頂く。
- ◆ **会期：** 2014年6月3日(火) - 7月29日(火) 最終日は15:00まで
- ◆ **会場：** 1F エントランスホール展示スペース
- ◆ **展示品：** 30点
- ◆ **協力：** (株) キュアテックス

<今回使用した生地>

- ・ **薄手トロピカル (和紙100%)**
和紙糸のみで織り上げた薄手の生地。シャリッとした触感があり、和紙らしさを感じられる。
- ・ **トロピカル (和紙55%、綿45%)**
和紙糸に綿を組み合わせることで、触感に柔らかさを加えた。程よい厚みもあり、服飾・インテリア等幅広く使用され汎用性の高い生地。
- ・ **綿リバーシブル (和紙75%、綿25%)**
和紙と綿のリバーシブル構造になっており、和紙のシャリ感と綿の柔らかさの双方を感じられる。

<生地について>

この和紙繊維は、多年生植物を原料とした和紙からできている。細くスリットした和紙を、独自の製法で撚っていく。撚られた糸は、和紙の風合いと特性を損ねる事のないよう、また糸に強度と柔軟性を与える為に、自然乾燥である天日干しが欠かせない。撚糸から乾燥までのこの工程は、通常の糸作りに比べ時間を要し、また天候に大きく左右されるため、残念ながら大量に作る事は出来ない。

日本では昔から、生活の中に和紙があった。障子紙は紫外線を防ぎ、たとう紙は湿度をコントロールし、カビや菌から着物を守った。この和紙繊維はそんな和紙の特徴を受け継ぎ、紫外線カット・抗菌性・消臭性・吸湿性などの特徴を兼ね備えている。これらは化学的な加工を施したものは異なり、洗濯しても効能がなくなることはない。

<出展者からのメッセージ>

私は、加賀友禅が生まれた街で暮らしています。

この金沢には、現代的な暮らしの中に伝統的な文化が共存しています。そこにはいろいろと矛盾することも否定できませんが、加賀藩前田家の意識の中で、文化芸術を中心に置いた方向性のお蔭もあって、戦いも回避されたと聞きます。先人の尊い決断と、今日までの多くの努力と研鑽によって、加賀友禅という文化は今に生き続けているのです。

私の祖父が染物業を始めて、今年で100年になります。祖父は89歳まで友禅染に励み、私の父へとその技術を伝えました。父もまた友禅染を若い職人と共に続け、私はそうした家族の姿を見ながら、この仕事をいつしか受け入れました。

私は、誂えものと言われるお客様よりのご依頼の染め物を中心として成り立っていた昭和の頃の加賀友禅の手描きの魅力を、今の時代にこそ、人が使える形として若い方々にも知っていただきたいと考えます。先にも触れましたいろいろな矛盾も感じる中、とりわけきものを着用される方が少なくなったとされる現代で、技術の伝承や、この土地の文化としての重みを忘れない為にも、あえて、きものだけに限らず“使っていけるもの”への取り組みとして、今回の新しい素材の協力も得たものづくりを行いました。一作一絵の染色、加賀友禅の先人に対する尊敬を持ちながら、多くの皆様に友禅染への感心を持っていただければと願い、これからも丁寧な仕事で一つ一つの工程をと考えております。是非、ご高覧いただければ幸いです。(下村利明)

◆ 併催プログラム

下村利明さんワークショップ「本格加賀友禅に挑戦」

このワークショップでは、図案描き・糊置き・彩色作業を行って頂き、友禅染のぼかし方や配色を楽しみながら学んでいただきます。今回の出展作家、下村利明さんがしっかりと丁寧に教えてくれますので、ぜひチャレンジしてみてください！



完成品例

日時： 6月28日（土）10：00－16：00

7月19日（土）10：00－16：00

（どちらか1日を選んで下さい）

場所： 工芸館1F

講師： 加賀友禅作家・下村利明さん

参加： ￥12,500（額なし・材料費）

￥15,000（額付・材料費）

定員： 各日5名

予約： 電話でお申し込み下さい。（076-262-2020）

作品サイズ： 120 mm x 135 mm（正絹）

額装サイズ： 200 mm x 215 mm（額外寸）

作業内容： 午前中

① 図案作成（あらかじめ考えてきていただきます）

② 糊置き

午後

③ 彩色

完成品のお渡し： 水洗い・蒸し・裏打ち・額装の各作業は下村さんが行い、完成した作品は、工芸館へ取りに来て頂くか、着払いでのお届けとなります。（送料は参加者負担）完成までの期間はおよそ1ヵ月です。

「Yuzen Unisex Underwear コレクション・ショー」

本企画展の最終日に、実際に Yuzen Unisex Underwear を着用するコレクション・ショーを行います。作品を身近に感じて頂けるよう、モデルさんはすべて一般の方々です。ぜひ一緒に午後のひとときをお楽しみ下さい。

日時： 7月29日（火） 15：00－15：30

場所： 工芸館1F

参加： 無料。

予約： 不要。直接工芸館へお越し下さい。

Yuzen Unisex Underwear

今までにないユニークなデザインが勢ぞろい！ そのほんの一部をご紹介します。

男女兼用、下着として、部屋着として楽しめます。肌触り、抜群！



問合せ及び取材申し込み先：

石川県立伝統産業工芸館 <http://www.ishikawa-densankan.jp/>

TEL：076-262-2020

指定管理者ナカダ・クラフトプロジェクト

プログラム担当：館長代理 柳井 篤子

携帯 090-3470-2469 E-mail：707@nkdinc.co.jp

<資料>

下村利明プロフィール

- 1962 金沢市生まれ
- 1985 金沢美術工芸大学産業美術学科工芸デザイン科卒業
金沢美術工芸大学美術工芸研究科（大学院 染色科）進学
- 1987 金沢美術工芸大学美術工芸研究科（大学院 染色科）終了
- 1988 下村 陽介（創業者、祖父）、下村 義明（伝統工芸士、父）に継ぎ下村染工にて
加賀友禅地染め作業に従事
- 1996 金沢市小学校加賀友禅制作指導開始
- 2000 日独友好協会ボン支部主催加賀友禅ワークショップ開催（ドイツーボン）
欧州美術工芸活動研修（イギリスーロンドン、フランスーパリ他）
- 2008 加賀友禅体験、加賀友禅見学施設としても活動
- 2009 石川県職業訓練指導員職業能力開発促進法第 28 条 3 項染色、デザイン科免許取得
石川県在住工芸作家 12 名による縁の会主催
金沢大学留学生センターいしかわ金沢学指導開始
金沢市シルバー人材センター委託訓練指導開始
- 2011 大阪府立港南造形高等学校修学指導
- 2013 株式会社友禅アート染華にてギャラリー開設
- 2014 下村 陽介創業より 100 年を迎える

<受賞歴>

- 1985 金沢市工芸展初入選
- 1986 石川県工芸美術展初入選
- 1991 日本現代工芸美術展石川支部展北國新聞社社長賞受賞
- 1993 日本現代工芸美術展本展初入選
金沢市工芸展石川県伝統産業振興協議会会長賞受賞
- 1994 石川県現代美術展初入選
日展初入選
- 1995 現代加賀友禅新作展新人賞受賞
伝統加賀友禅工芸展初入選金賞受賞
- 1996 現代加賀友禅新作展奨励賞受賞
- 1997 加賀友禅いろどり会加賀染振興協会奨励賞受賞
現代加賀友禅新作展雷鳥賞受賞
金沢市工芸展金沢名鉄丸越社長賞受賞
- 1998 日本現代工芸美術展石川展北國新聞社社長賞受賞
- 1999 金沢市工芸展金沢市工芸協会会長奨励賞受賞
日本現代工芸美術展本展現代工芸賞受賞
- 2001 伝統加賀友禅工芸展銅賞受賞
- 2002 金沢市工芸展金沢市工芸協会会長奨励賞受賞
- 2005 石川県現代美術展佳作受賞
- 2008 石川県現代美術展佳作受賞
- 2009 石川県現代美術展佳作受賞